



これは私の判断です

私の判断です

どうぞご利用ください

```
[ACCESS GRANTED]
>init@root:/# inject_protocol -x 01A
>decrypting ...
>sequence: <dcce_00101100_00>
>upload => port:1317
>response: [handshake_accepted]

01010011 01111001 01110011 00100000
:: TRACE PATH FOUND ::
-> node(92.88.27.13) -- proxy_tunnel_x12

△ WARNING: SIGNAL INTERCEPTED △

■ INITIATE SHADOW PROTOCOL

$ sudo run -trace -override true
$ inject -x "匿名モード" --mask ip

#HASH[84b290afae13] SYNCING ...
■ 10%
■ 30%
■ 55%
COMPLETE □
```

R-18
AUDIT ONLY

世の中には 生まれつきにモテる人間がいる



WHY?

なぜあの男は
女を侍らせられるほど
モテているのだろうか？



外見？
否。

財力？
否。

性格？
あり得ない。

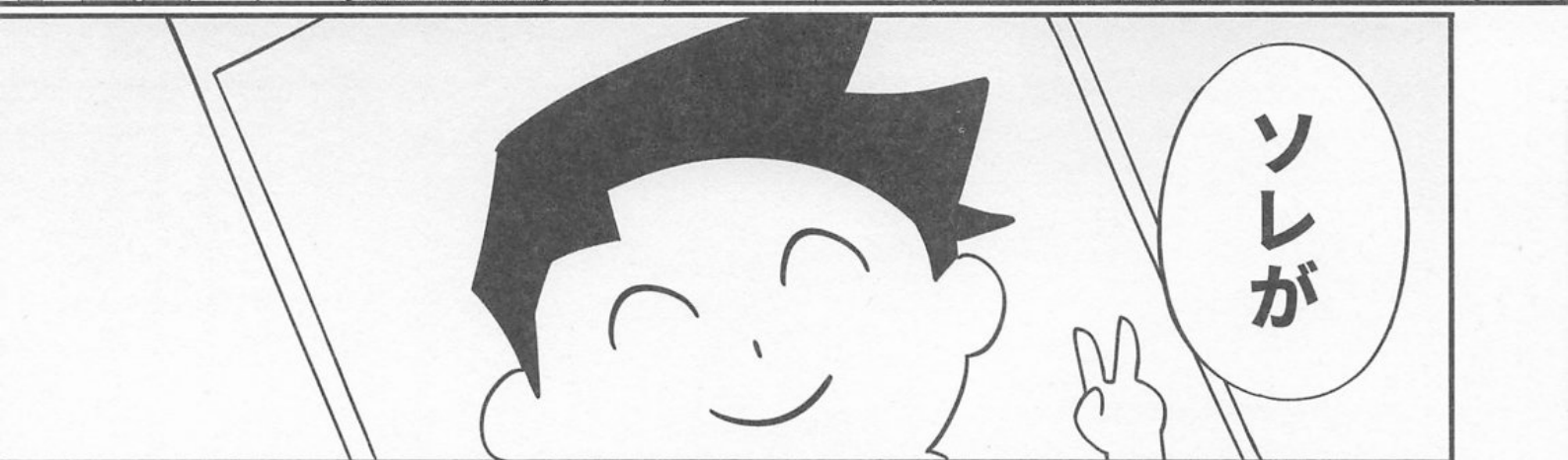
他のなにかがある

そして私はついに
その根本的な原因を
突き止めたのだ
それは――

超絶

三根







こんにちは
こちらへどうぞ
部屋散らかってて
ごめんなさいね

おお..
久しぶりじゃないか
どうしたんだいきなり

来てくれて
ありがとう

これからのお話は
不快感を与えてしまう
かもしれないのだけれど
他の生徒たちのためにも
単刀直入に言うわ

ふ..
...

ペニス



え!?

チンポ

言い換えれば

もっかい言っ
てくれない?

ひび
しゃん

毎日あんなものぶらさげて
男性ホルモンを撒き散らして

うあ

我が学園の風紀のみでなく
全キヴォトスにも
危害を及ぼしているわ

この問題を野放しにしているのは
学園内で混乱を起こしかねず

ないしは全生徒にも
脅威が降りかかる

これが先生の
求めている結果かしら？

あれ！？
なんか怒ってる？

いいえ





これは私の贖罪
そして唯一の解決策だわ

なんだって？
贖罪って…ええ？



準備完了よ

ふーっ

ふーっ

はっ

はっ

もズ

もズ

先生の答えは？



はーっ

あ...

はーっ

あ...

先生？

スツ

考えるんじゃないく
感じてちょうだい

はっ

はっ

私の決断なので
遠慮はなさらず

クチュ

ふざけ

ほか

ほか



…あら
調べたものとは
違うみたいね

ん？
あんなふうに言うておいて
ほんとはこういうの
何も知らなかったのか？

でも些細な違いよ
すぐに順応するわ

くり♡

くり♡

くり♡

ヌプ

ププ

舌…
出してちょうだい

ヌプ

ヌプ

ふ…

ふん♡

ふん♡

ふん♡

ふん♡

ふん♡

あ

あ

あ

はあ
え？
あうん



うそ×むうせ
いはちあ...

わ...あ...

わ...あ...

わ...あ...

わ...あ...

わ...あ...

わ...あ...

顔するんだ...
うそせーんな

わ...あ...

わ...あ...



トロオ

トロオ

ふ...っ

ふ...っ

ズ

先生にはまだ早すぎ
たのかもしれないわね

トロ

キュン♡

キュン♡

...♡

とりあえず体を休ませて
よく考えてから
答えをちょうだい
私はここで待ってるわ

おお…

先生
来たわね

ガク

ガク

もうすぐ事務が終わるので
少々お待ちを

ガク

ガク

ドク

あ
うん…?

ドク

では先生
私と中へ

前はよく見れなかったけど
リオのセーフハウスって
こんな高層ビルだったんだ

何じっと見てるの？
先生も脱がない
と始まらないわよ

あ…
わかった…

はあ…

よく考えてから
と言ったじゃない

ごめん…

ズン

びり
びり

びり
びり

びり
びり

あ

あ…

え？



前回より大きいような…
それにニオイが

これは私の独断なので
先生の遠慮はいらない
と言ったのだけれど

先生
風呂入ってるのかしら

入ってるけど…
前回からずっと我慢してるせいで
ニオイが強くなってるかもな

ええ…

いや
そういうわれても

はーっ

はーっ



ガシッ

はあ
それともこれをお望み？

ふ
。。。。

え…まで
こんな方がいいのか？

今回の目的は
「先生をリラックスさせる」
なので

もズ

もズ

…わかった





気持ち良すぎる

もう我慢できない...
このまま中に
出してもいい...?

激しすぎて...
ずっと喉の奥まで...
来てる...

ちよっ

ちよっ

ぶっ

ぶっ

ちよっ

ちよっ

ちよっ

ちよっ

ちよっ

ちよっ

ちよっ

ちよっ



息が
できない

おっぱい

くっ

くっ

くっ

くっ

このままでは...

ドン

くっ



私の甘すぎた判断が
命取りになってしまった…



怪物を
私は生んでしまった

もう引き返すことは
不可能

セックス

セックス

セックス

セックス



全て私の責任だ

何に対価にしても
挽回せねば

セックス

あれ？

おお

は——っ

おお

はあ

あ

あ

あ

思ってたのと
ちがう…

は——っ

まさか先生
まだ成長してる…？





あー！

もう頭が…
回らない…

あー！

あー！

ハチ

ハチ

ハチ

ハチ

ハチ

はー！

はー！

わ

は

は

この痛み
そしてこの
押し広げられる圧迫感

よく自分でしてるけど
今のとはまるで違う

こんなはずじゃ…

チュ



あ

はあ
できそう

はあん

はあん

はあん

出るぞー!

だめえ

あ

はあ

ア

エ



ふー

ふー

くっ

くっ

くっ

くっ

ドン

。。

あつい...
しかも溢ってる...

ゴ

トクッ

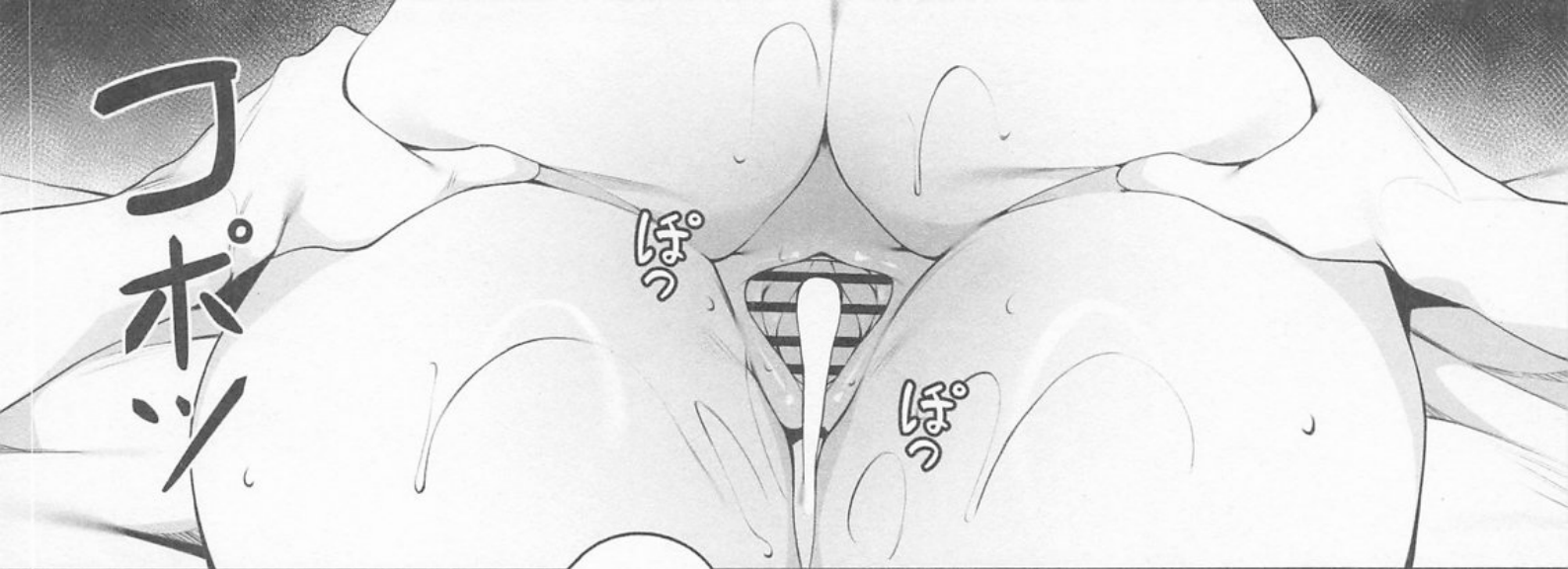
トクッ

トクッ

トクッ

トクッ

トクッ



ぽっ
ぽっ

誰が休んでいい
と言ったんだ？

は——っ

は——っ

まだまだ

ぽっ

始まったばかり
だからな！

ぽっ

Yv



おおっ

おおっ

休憩なしのハチュ
二回戦!?

さっきあんなに出した
ばかりなのに!?

スっ

ハチュ

ハチュ

ハチュ

ハチュ

ハチュ

フチュ

フチュ

フチュ

フチュ

フチュ

フチュ



動けない…

息が…
苦しい…
首が…
締められてる？

ヒュッ

ヒュッ

ヒュッ

湿ってる…？
水…？
どうして水が…？

あ……

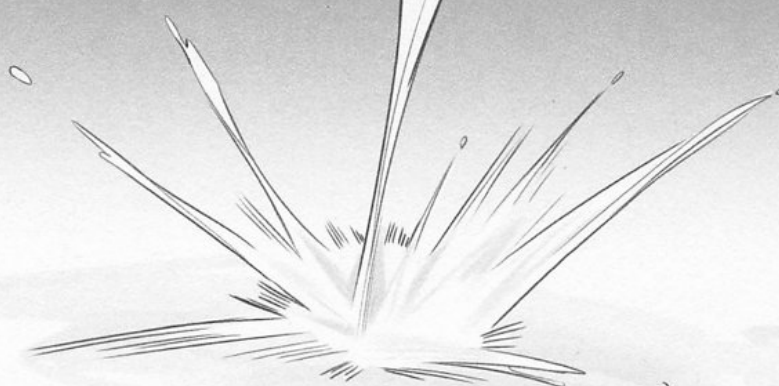
あ……

シ
ヤ
ア
ア
ア

ア
ア

…
失禁…？

もう体すら
コントロールできなく
なってしまったの…？



…もう…
完全に予想外…
視界が…
ぼやけて…

ハアッ

ハアッ

ハアッ

一体どこで間違ったのだろうか

許したところから？

それとも資料の
読み間違い？

いや…
そもそも最初から
前提が間違っていたんだ…

もしかしたら
こんな決断を下す前には
ちゃんと話し合っておく
べきだったのかもしれない

そして
過去の過ちを認めて
素直に謝っていれば
先生との距離も
縮められていたの
かもしれない

そう...
だったんだ

私が見て見ぬふりを
していたのは
解決策ではなく
私自身の感情...
だったんだ

ずっと怯えていた
何かにも怯えていた

最適解を探れと
自分に言い聞かせていた

本当の私は
はじめから他人から見たような
強い人間ではなかったんだ

最初から隠さずに

自分の欲望に素直に
なればよかったんだ



私はただ
殺られたかっただけなんだ...



あ。ぽっ



これがこの感情の答えなら
受け止めてやろう

理由も
足掻きも
いらない…

だって

私が望んでいた
ものだから

先生 これは 私の判断です

どうぞご利用ください